

国際貿易セミナー

参加無料

in 稚内 2016

チャレンジ ~ひと・もの・きずな~
新たな可能性を求めて



稚内港



日本最北の拠点港・稚内港はロシア・サハリン州への玄関口であり、日露の国境を跨いで「ひと」「もの」が行き交う、まさにサハリン交流の最前線の港です。

本セミナーでは、サハリンとの人流・物流をますます活性化させ、両地域がいつそう強い「きずな」で結ばれることを目指し、新たな可能性にチャレンジします。

第一部では、本年8月に運航が再開された稚内・コルサコフ定期航路を活用し、両地域間における人の往来がますます促進されるよう、「ボーダーツーリズム（国境観光）」の専門家より提言を頂きます。

第二部では、サハリンのスーパーマーケットチェーンより「仕入のプロ」を講師としてお迎えします。道産品の商品価値や消費者ニーズなど、現地の「生の声」から稚内港の貿易拡大に繋がるヒントを探ります。

日時：平成 28 年 10 月 14 日（金）

15:00~17:30（受付開始14:30）

場所：宗谷総合振興局 2階講堂（稚内市末広4丁目2-27）

定員100名（定員になり次第、受付終了致します。）

第一部：

「稚内・北航路ーサハリンへのゲートウェイ」

北海道大学スラブ・ユーラシア
研究センター研究員 いたに ひろし 井澗 裕 氏

プロフィール

1971年釧路市生まれ。北海道大学工学部卒。
第1回小渕フェローシップ派遣研究員。

現在は、北海道大学スラブ・ユーラシア研究センターの研究員として「境界研究」に従事。南サハリンの歴史的建造物や同地域の歴史に詳しく、北海学園大学及び札幌学院大学にて講師も務める。

『稚内・北航路ーサハリンへのゲートウェイ』
『サハリンのなかの日本』などを著書に持つ。



第二部：

「サハリンにおける道産品の商品価値とニーズ」

スーパーマーケットチェーン
“スタリーチヌイ” 営業統括 エレーナ・カウノワ 氏

プロフィール

サハリン州ユジノサハリンスク市でスーパーマーケットチェーンを展開する「スタリーチヌイ」社の営業統括。北海道とサハリン州政府協力の下で開催された見本市が契機となり、10年前から道産食材の仕入販売を行う。

現在は、同社の仕入・販売全般の責任者として活躍し、サハリンにおける道産品の消費動向にも詳しい。今年3月に道主催の「道産品のロシア極東・サハリンへの輸送と市場環境」セミナーにて、現地小売業の視点から道産品の商品価値やニーズに関する講演を行っている。



お申し込み・お問い合わせ

主催：稚内港利用促進連絡会議
（事務局 TEL：0162-34-8822）

共催：北海道宗谷総合振興局
（地域政策課 TEL：0162-33-2917）

後援：北海道開発局稚内開発建設部 稚内市 稚内商工会議所 日本関税協会稚内地区協議会 稚内日口経済交流協会

※裏面の参加申込書にご記入の上、メール又はFAXにてお申し込み下さい。